

冷熱衝撃試験機

機器の概要

高温と低温を短時間で交互に繰り返し与えることで熱ストレスによる劣化を加速させ、試験品の信頼性を評価する試験装置です。

主な仕様

- ・低温試験温度範囲: $-70\sim 0^{\circ}\text{C}$
- ・高温試験温度範囲: $+60\sim +300^{\circ}\text{C}$
- ・槽内床面耐荷重: 50kg(等分布荷重)
- ・槽内寸法: W650mm × H460mm × D670mm

活用事例

- ・急激な温度変化環境下での製品の**信頼性評価**
- ・熱ストレスによる**耐久性**、**安全性評価**
- ・潜在的欠陥を見つけ出す**スクリーニング試験**

<試験例>

電子機器の信頼性評価試験

- ・一般的な温度サイクル試験に比べ、冷熱衝撃試験では、試験体に高温と低温を短時間で交互に与えられるため、急激な温度変化が生じる環境下で使用される電子機器などに対し、信頼性、耐久性がどの程度であるかを評価できます。



メーカー: エスペック(株)
型式: TSA-203ES-W



—発信します 明日を拓く 確かな技術—

栃木県産業技術センター
Industrial Technology Center of Tochigi Prefecture

